

令和 8 年度 事業計画書

社会福祉法人 大田保育センター

令和8度事業計画

国の発表によると2025年の出生数は初めて70.6万人と過去最低を更新した。日本の少子化は依然として歯止めがかからない。少子化は、日本の将来に重大な影響を与えると危惧されているが、既に子育て支援、女性の就労支援の重要な役割を担う保育園運営にも深刻な影響が出始めている。加えて、保育園を取り巻く環境は、昨今の物価高騰による運営費の圧迫、人材不足等厳しさを増している。国、県、市においては雇用環境の整備、保育サービスの拡充、経済的支援等が検討実施されているが、更に効果的な少子化対策を期待したい。

当法人としても、このような実態を十分認識しながら持続可能な運営に努めなければならない。そのためには現在、実施している各種保育事業、子育て支援センター事業、学童保育事業、ファミリーサポートセンター事業の一層の充実を図り、多様化する保育ニーズに応えられるきめ細かい子育て支援体制の構築に努め、これまでと同様、保護者と子どもの成長に喜びと感動を共有できる保育園を目指す。

そのためには、人材の確保と育成、保育環境の整備は必須である。

人材の確保については、県の最低賃金の改定と国の人事院勧告に基づく公定価格の引き上げにのっとり、当法人も給与改定を行い職員の処遇改善を図る。また職場改善についても職員意向の把握を行い、やりがいと働きがいのある職場づくりに努める。

一方、人材の育成については、リモート等も活用した職員研修の計画的な実施と職員同士の意見交換の場を積極的に設け保育の質の向上を図る。

さらに、保育環境については、老朽化した施設設備の整備はもちろん、昨今の社会状況を考慮した防犯対策、異常気象による猛暑対策に併せ頻発する自然災害対策等に取り組み、子どもたちにとって快適で安心、安全な環境に万全を期す。

◆法人本部の運営◆

＊理事会・評議員会等の開催

5 月	・ 監査会 ・ 理事会の開催	監事監査、内部監査、決算諸表の作成 令和 7 年度事業報告、決算報告、監査報告
6 月	・ 評議員会の開催 ・ 理事会の開催 ・ 法務局登記 ・ 大田市長宛 報告	令和 7 年度決算報告 資産総額の変更登記 社会福祉法人現況報告 監査報告書の提出
11 月	・ 理事会の開催	補正予算の提案・審議、その他
3 月	・ 理事会の開催	補正予算の提案・審議、次年度事業計画及び 予算の提案・審議、その他

＊役員研修

- ・ 理事研修（1～2 回）監事研修（2 回）第三者委員研修（1 回）への参加。
- ・ 人権研修の開催（1 回）

＊職員研修

- ・ キャリアアップ等の仕組みに基づいた研修に積極的に参加するとともに法人研修の充実を図り職員の資質向上に努める。

＊第三者委員会の開催

利用者からの苦情、要望の解決処理に社会性、客観性を確保するため、第三者による委員会を開催する。

＊施設の運営管理・契約関係

（1）認定こども園あゆみ保育園

- ・ 土地使用貸借契約

貸主：松本俊也 ・ 大田町吉永字柳ヶ坪 1314（30,000 円/年）

（2）久利保育園

- ・ 土地貸借契約

①貸主：大田市 ・久利町久利 852-1（園舎敷地：94,000 円/年）

（3）法人定例会、職員会議の開催

- ・理事長、業務執行理事、園長による定例会、園長、職員による職員会議を開催し、施設の円滑な運営に努める。

◆通常保育事業◆

法人の方針「保護者の就労支援」「子どもの最善の利益を守る」の下、各園の保育方針・保育目標に基づき保育事業を実施する。

*認定こども園あゆみ保育園 定員：145 名（1 号認定 15 名・2, 3 号認定 130 名）

・4 月入所児童数：143 名（1 号認定 6 名）

職員：44 名

・途中入所予約 0 歳児：14 名

*久利保育園 定員：50 名

・4 月入所児童数：51 名 職員：19 名

・途中入所予約 0 歳児：3 名

◆年齢別入所児童数◆（令和 8 年 4 月 1 日付）

	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
認定こども園	8	27	29	30	24	25	143
あゆみ保育園	1 号認定		(0)	(1)	(3)	(2)	(6)
久利保育園	0	11	8	11	10	10	50

◆職員構成◆

	園長	副園長 主 任	保育士	看護師	栄養士	調理師	非常勤 保育士	指導員 他	計
認定こども園 あゆみ保育園	1	6	19	1	1	3	9	4	44
久利保育園	1	3	8	0	1	1	4	1	19

◆障がい児保育事業◆

久利放課後児童クラブで実施 1 名

◆特別保育事業◆

① 一時保育事業

専業主婦家庭の育児疲れ解消及び、急病や入院に伴う一時的な保育又は、親の就労形態の多様化に伴う断続的な保育等を実施する。

*認定こども園あゆみ保育園

- ・県単一時保育事業を実施。出生数の減少、保育園入所により、県単一時保育に変更。年間 20 名以上の利用見込み。
- ・（幼稚園型）平日の午後・土曜日・夏季休暇の利用。

*久利保育園

- ・県単一時保育事業を実施。1 名以上の利用の見込み。

② 延長保育事業

保育園開所時間 11 時間を超える時間に於いて保育を実施する。

		認定こども園 あゆみ保育園	久利保育園
標準時間認定	早朝延長時間	7 : 00～7 : 30	×
	夕方延長時間	18 : 30～19 : 30	18 : 30～19 : 30
短時間認定	早朝延長時間	7 : 30～8 : 00	7 : 30～8 : 00
	夕方延長時間	16 : 00～19 : 30	16 : 00～19 : 30
1 号認定	預かり保育	14 : 00～18 : 00	×

③ 病児保育事業（体調不良児対応型）

認定こども園あゆみ保育園に在籍の児童が、保育中に発熱等により体調不良になった場合において、緊急的な対応として保護者の迎えを待つ時間を保健室において病児保育を実施する。看護師 1 名を配置。

④ 保育所地域活動事業

両園ともに 1 事業を実施する。

⑤ 地域子育て支援事業

大田市の委託を受けて、あゆみ保育園あゆみ会館を拠点に実施する。

地域との連携を図り、子育て親子の交流・相談・情報提供を実施し、地域の子育て支援に努める。

認定こども園あゆみ保育園、久利保育園ともに保育園の園庭開放等、地域の在宅児家庭に遊びの場を提供する。

⑥ 放課後児童健全育成事業

児童の安全な生活及び遊び等を見守り、保護者の就労支援とともに地域における子育て支援の充実を図る。

*あゆみ放課後児童クラブ

- ・放課後児童クラブとして大田小学校校区の児童を対象に小学校下校後及び土曜日・長期休暇期間の預かりを実施する。令和8年度、登録児童数通常46名・支援員5名（認定支援員4名・補助員1名）で実施する。

*久利放課後児童クラブ

- ・放課後児童クラブとして久屋小学校校区の児童及び他校区の児童の預かりも実施。令和8年度、通常登録児童数20名（内、特児1名）・長期休暇登録児童数10名・指導員3名（内、特児加配職員1名、認定支援員3名）で実施する。

※特別事業補助金額

事業名	認定こども園あゆみ保育園	久利保育園
一時保育事業	県単一時保育事業 (140,000 円) (幼稚園型) 通常保育の中で預かり (2,000,000 円)	県単一時保育事業 (140,000 円)
延長保育事業	・早朝延長 7:00~7:30 ・夕方延長 18:30~19:30 夕方、保育士2名を配置 補助金対象保育士1名を加配。 利用料: 30分 100 円 朝 60 万、夕方 60 万 (1,200,000 円)	・夕方延長 18:30~19:30 夕方、保育士2名を配置。 事業対象保育士1名を加配。 利用料: 30分 100 円 (600,000 円)
放課後児童預かり事業	平日: 下校~19:30 長期休暇: 7:00~19:30 延長保育 7:00~7:30 18:30~19:30	平日: 下校~19:30 長期休暇: 7:30~19:30 延長保育 18:30~19:30

	登録：通常 46 名 利用料：月額 6,500 円～7,500 円 (10,000,000 円)	登録：通常 20 名・長期 10 名 利用料：月額 6,000 円～7,000 円 (9,460,000 円) 障がい児 1 名 (2,232,000 円)
障がい児保 育 事 業	該当なし	該当なし
病後児保育 事業（体調不 良児対応型）	利用料：無料 専任看護師 1 名配置 (4,794,000 円)	
地 域 活 動 事 業	「世代間交流」を実施。 (50,000 円)	「世代間・異年齢交流」を実施。 (50,000 円)
子育て支援 セ ン タ ー （あゆみ）	大田市の委託事業 ・保育士 2 名を配置 在宅親子の子育て支援及び地域の子育てサークルの支援。 (8,150,000 円)	